

特集② 12月は地球温暖化防止月間です

平成9年12月に京都で開催された気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)を契機として、環境省では12月を「地球温暖化防止月間」としています。

チャレンジ25

～温室効果ガス25%削減をめざして～



チャレンジ25 キャンペーンって?

地球温暖化という人類の生存に関わる脅威に対して、世界全体で立ち向かおうとしています。平成17年2月16日には「京都議定書」が発効し、日本は平成20年から平成24年の間に二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を平成2年に比べて6%削減することが義務づけられ、さまざまな対策を進めてきました。

このような中、平成21年9月、前鳩山内閣総理大臣がニューヨークの国連気候変動サミットにおいて、我が国の目標として、温室効果ガス排出量を平成32年までに京都議定書の基準年平成2年比で25%削減することを表明しました。

政府では、地球と日本の環境を守り未来の子どもたちに引き継いでいくため、「チャレンジ25」と名付け、あらゆる政策を総動員して地球温暖化防止の対策を推進することとしており、そのための温暖化防止のための国民的運動を、「チャレンジ25キャンペーン」として平成22年1月14日から、新たに展開しています。

この「チャレンジ25キャンペーン」は、これまでの地球温暖化防止のための国民運動「チーム・マイナス6%」から、より二酸化炭素削減に向けた運動へと生まれ変わり展開するものであり、オフィスや家庭などにおいて実践できる二酸化炭素削減に向けた具体的な行動を「6つのチャレンジ(25のアクション)」として提案し、その行動の実践を広く国民の皆様によりかけています。



6つのチャレンジ (25のアクション)

Challenge1

エコな生活スタイルを選択しよう

Challenge2

省エネ製品を選択しよう

Challenge3

自然を利用したエネルギーを選択しよう

Challenge4

ビル・住宅のエコ化を選択しよう

Challenge5

CO₂削減につながる取組を応援しよう

Challenge6

地域で取組む温暖化防止活動に参加しよう

詳しくは、

<http://www.challenge25.go.jp/index.html>



朝チャレ! ～自分も地球もエコロジー～



朝から活動して夜には休むという自然のリズムを心懸けることは、一日を有意義にそして健康的に過ごすことができるだけでなく、夜遅くまで使用していた、エアコン、テレビ、照明などの使用時間を減らすことができ、自分にも地球にとってもプラスの習慣です。

朝は早く起きて、夜は早く寝るといった一日を送ることで unnecessary な夜の電力消費を抑えるとともに、健全で充実した新しいライフスタイルをしてみませんか!

詳しくは、http://www.challenge25.go.jp/asachalle/asagata/sp_start.html



WARM BIZ ～地球にもっと、やさしい冬を～ (実施期間：11月から3月まで)

環境省では地球温暖化防止のため、暖房時の室温を20℃以下にすることを呼びかけています。「寒い時は着る」「過度に暖房機器に頼らない」という原点に立ち返り、暖房時でも快適に過ごすスタイル、それが「WARM BIZ」です。

さあ、「ウォームビズ虎の巻」で「あたたかさの工夫」を自分からしてみよう。ウォームビズ新キャラクター「あつた丸」も応援しているよ!!

詳しくは、<http://www.challenge25.go.jp/practice/warmbiz/warmbiz2010/>

